

山スキーとスノーシュー 初滑りだあ～

ポン喜茂別岳<970M>→中山峠・蓬萊山

H26、12、7<日>

6 ; 30 伊達道の駅集合。太陽が顔を出し風もなく好天が期待される。車は豪雪地帯へ向かうが通過する町の道路周辺は雪が少ない印象。目的地のポン喜茂別岳登山口に着くが、近藤氏の心配どうり山の斜面は緑の笹に覆われており、アウト。代替案として、中山峠スキー場へ針路変更。中山峠スキー場へスキー滑走となる。

8 ; 15 スキー場着。

8 ; 45 リフト塔横から登る。雪はフワフワの新雪。

9 ; 45 豊来山着。惜しみながらゆっくり雪の感触を楽しみながら滑り降りる。皆の提案で2本リフト滑走。風は地吹雪状態で山スキーと異なり、身体が冷え寒さに震えた。

朝は疎らだったスキー場は、帰る頃には早くにスキーを楽しむカラフルなウェアがスキー場を埋めていた。

今シーズンの山スキーとスノーシューのスタートをきりました。

皆さん、寒さを吹き飛ばし元気よく冬山に向かいましょう。

参加者 ; 15名 L ; 近藤氏 スキー10名 スノーシュー5名

記録係 谷 郁子

